

電気電子情報工学専攻技大出身高専ネットワークワーキンググループ通信 第15号配信のご案内

高専におかれましても卒業・修了式シーズンを迎えられ、何かと忙しい日々と存じます。今回は卒業・修了式、卒業・修了生表彰、高専-長岡技大共同研究助成についてお知らせいたします。今後も長岡技術科学大学の情報をお送りしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

1. H29年度卒業・修了式ならびに祝賀会のお知らせ

平成29年度卒業・修了式が3月26日(金)10時より、ハイブ長岡1F大展示ホールにて行われます。また13時00分よりホテルニューオータニ長岡(白鳥の間)にて祝賀会が行われます。卒業・修了式の詳細は下記をご覧ください。

http://www.nagaokaut.ac.jp/j/news/pdf/2018/e_180326.pdf

2. H29年度卒業・修了生の表彰のおしらせ

①修士修了生 学長表彰(平成30年3月26日)

修士課程在学時に特に優れた業績を挙げた学生が卒業・修了式の際に学長より表彰されます。

矢木 菜摘 (石川高専 出身) (本学指導教員 河合 晃)

井上 拳斗 (小山高専 出身) (本学指導教員 伊東 淳一)

②電気電子情報工学 専攻長最優秀表彰・専攻長表彰(平成30年3月8日)

修士課程在学時に優れた業績を挙げた学生が専攻長より表彰されました。なお、本年度より特に優れた業績を挙げた学生には専攻長最優秀表彰が贈られました。

◆最優秀専攻長賞

●矢木 菜摘 (石川高専 出身) (本学指導教員 河合 晃)

(1) Effect of Sub-Pattern on Guiding Liquid Propagation at Microchannel Junction, Natsumi Yagi and Akira Kawai, Photopolymer Science Technology, Vol.29, No.6, pp. 833-834, (2016).

(2) Three-Dimensional Analysis of Liquid Propagation at Microchannel Junction using ESEM, Natsumi Yagi and Akira Kawai, Photopolymer Science Technology, Vol.30, No.6, pp. 709-714, (2017).

◆専攻長賞

●井上 拳斗 (小山高専 出身) (本学指導教員 伊東 淳一)

Reduction in Radiation Noise Level for Inductive Power Transfer Systems using Spread Spectrum Techniques, Kent Inoue, Keisuke Kusaka, Jun-ichi Itoh, IEEE Transaction on Power Electronics, Vol. 33, No. 4, pp. 3076-3085, (2018).

●大西 彦紀 (鈴鹿高専 出身) (本学指導教員 末松 久幸)

Demonstration of motion control of ZrO₂ microparticles in uniform/non-uniform electric field, Genki Onishi, Ngo Nguyen Chi Trung, Naoto Matsutani, Tadachika Nakayama, Tsuneo Suzuki, Hisayuki Suematsu and Koichi Niihara, Japanese Journal of Applied Physics, Vol 57, 02CB11, (2018).

- 奥山 大樹 (福井高専 出身) (本学指導教員 佐々木 友之)
Twisted nematic liquid crystal cells with rubbed poly (3,4-ethylenedioxythiophene) /poly (styrenesulfonate) films for active polarization control of terahertz waves, Tomoyuki Sasaki, Hiroki Okuyama, Moritsugu Sakamoto, Kohei Noda, Hiroyuki Okamoto, Nobuhiro Kawatsuki, and Hiroshi Ono, Journal of Applied Physics, Vol. 121, 143106 (2017).
- 小田 祐太 (豊田高専 出身) (本学指導教員 和田 安弘)
Real-Time Reduction of Task-Related Scalp-Hemodynamics Artifact in Functional Near-Infrared Spectroscopy with Sliding-Window Analysis, Yuta Oda*, Takanori Sato, Isao Nambu and Yasuhiro Wada, Applied Sciences, Vol. 8, No. 1, 149, (2018).
- 小野 翔太郎 (仙台高専 (広瀬キャンパス)出身) (本学指導教員 安井 寛治)
Polarization properties of nonpolar ZnO films grown on R-sapphire substrates using high-temperature H₂O generated by a catalytic reaction, Shotaro Ono, Munenori Ikeda, Ryouichi Tajima, Yudai Adachi, Kanji Yasui, Thin Solid Film, Vol. 644, pp. 29-32, (2017).
- 東井 孝途 (奈良高専 出身) (本学指導教員 伊東 淳一)
埋込磁石同期電動機のV/f制御に基づく山登り法によるパラメータを用いない最大トルク/電流制御, 東井 孝途, 加藤 尚和, 伊東 淳一, 電気学会論文誌 D, Vol.137, No. 8, pp.654-662, (2017).
- 原田 大雅 (沼津高専 出身) (本学指導教員 田中 久仁彦)
Preparation of transparent CuI-CuBr alloy thin films by solution processing, Taiga Harada, Shoko Tao, Toshiki Imamura, Katsuhiko Moriya, Nobuo Saito, and Kunihiko Tanaka, Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 57, 02CB05, (2018).
- 伴内 健太 (長岡高専 出身) (本学指導教員 小野 浩司)
Observation of applied voltage response of dye-doped liquid crystal based on an optical measurement of real and imaginary parts of complex refractive index, Moritsugu Sakamoto, Kenta Bannai, Kohei Noda, Tomoyuki Sasaki and Hiroshi Ono, Japanese Journal of Applied Physics, Vol.56, 092602, (2017).
- 山根 克明 (福井高専 出身) (本学指導教員 河合 晃)
Application to Artificial Skin of Double Cone Tube Made of Acrylic Resin Formed by Micro Stereolithography, Katsuaki Yamane and Akira Kawai, Journal of Photopolymer Science and Technology, Vol. 30, No. 3, pp. 345-350, (2017).

③電気電子情報工学専攻学術論文賞(平成30年3月8日)

本年度公表された論文の著者で平成28年度修了の方に電気電子情報工学専攻学術論文賞が授与されました。

- 淡河 将希 (茨城高専 出身) (本学指導教員 内富 直隆)
Effects of cationic growth conditions of molecular beam epitaxy on ferromagnetic properties of Mn-doped ZnSnAs₂ thin films, Masaki Ogo, Shiro Hidaka, Hideyuki Toyota, Naotaka Uchitomi, Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 56, 063001, (2017).
- 櫻庭 友和 (函館高専 出身) (本学指導教員 伊東 淳一)
電流不連続モードで動作する昇圧形アクティブバッファを用いた単相系統連系インバータ, 伊東 淳一, 櫻庭 友和, レホアイ ナム, 渡辺 大貴, 日下 佳祐, 電気学会論文誌 D Vol. 138, No. 5, ページ未定, (2018).

- 杉 美帆 (新潟県立向陵高校 出身) (本学指導教員 和田 安弘, 南部 功夫)
Improving the Performance of an Auditory Brain-Computer Interface using Virtual Sound Sources by Shortening Stimulus Onset Asynchrony, Miho Sugi, Yutaka Hagimoto, Isao Nambu, Alejandro Gonzalez, Yoshinori Takei, Shohei Yano, Haruhide Hokari, Yasuhiro Wada, *Frontiers in Neuroscience*, Manuscript ID: 329152, (2018).
- 高橋 寛治 (阿南高専 出身) (本学指導教員 山本 和英)
機械翻訳システムの出力安定性の評価, 高橋 寛治, 竹野 峻輔, 山本 和英, *人工知能学会論文誌*, Vol. 32, No. 5, pp. D-H33_1-4, (2017).
- 山崎 洋介 (富山高専(射水キャンパス) 出身) (本学指導教員 佐々木 徹)
数値解析による MHD 発電機のパルス電離支援に対する発電出力の周期構造の関係, 山崎 洋介, 高橋 一匡, 佐々木 徹, 菊池 崇志, 原田 信弘, *電気学会論文誌 B*, Vol. 138, No. 1, pp.30-35, (2018).

④学部卒業生 学長表彰(平成 30 年 3 月 26 日)

学部 4 年生の成績優秀者が卒業・修了式の際に学長より表彰されます。

- 山内 将暉 (一関高専 出身) (本学指導教員 圓道 知博)
- 小野 真理菜 (新潟県立長岡明德高校 出身) (本学指導教員 玉山 泰宏)

3. 高専-長岡技大共同研究助成のおしらせ

本学では平成 17 年度より戦略的学長経費により高専-長岡技大共同研究助成の公募をしております。これは、高専と本学の教育研究の連携を深めるとともに、科研費や JST, NEDO 等の公募事業への共同申請へ向けての準備的研究の支援を目的としております。本研究助成は、高専教員からの申請のみとなります。**なお、平成 30 年度より、長岡技術科学大学教員の役割を明確にするために、応募に際し本学教員の承諾書が必要となりました。** 詳細は <http://www.nagaokaut.ac.jp/j/kosen/teachers/01.html> をご覧ください。

なお、最近の高専-長岡技科大共同研究助成の採用件数、総助成金額は下記の様になっております。

H24 年度採択	95 件	25,650 千円
H25 年度採択	117 件	34,700 千円
H26 年度採択	149 件	35,800 千円
H27 年度採択	175 件	34,350 千円
H28 年度採択	73 件	41,330 千円
H29 年度採択	76 件	42,900 千円

本学電気電子情報工学専攻教員とのコンタクトが無い方で、新たに連携と申請をご希望の方は、テーマや内容の概略等を田中 tanaka@vos.nagaokaut.ac.jp までご連絡ください。電気電子情報工学専攻技大出身高専ネットワークワーキンググループの方で可能な範囲でバックアップさせていただきます。また、紹介してほしい本学の教員や、協力を希望される研究分野の本学教員がおりましたら紹介いたしますので、田中 tanaka@vos.nagaokaut.ac.jp までご連絡ください。

高専-長岡技大共同研究助成概要(上記 URL からの抜粋)

1. 募集プログラム

高専-長岡技科大共同研究の推進

(科学研究費補助金、JST、NEDO、地域等との共同研究等の外部資金の獲得を目指した研究内容を受付けます。)

2. 応募対象者

高専教員(本学教員との連名にて申請して下さい。また、本学教員の役割を明確にするとともに、承諾書を添付して下さい。)

3. 研究期間

本共同研究契約締結の日(6月下旬予定)から平成31年3月31日まで

4. 応募形態及び助成金額

共同研究、連携教育研究(高専の教員(単独またはグループ)と本学教員による共同研究。教育効果も重視するため高専生(専攻科生または本科5年生)及び本学大学院生を申請者に含めること)150万円以内/件。

5. 採択予定件数

80件程度

6. 応募方法等

(1) 応募方法

- ・高専教員からの申請のみとなります。
- ・高専教員(単独またはグループ)、高専学生、本学教員及び本学大学院生を共同研究者として記入願います。
- ・本学教員とのコンタクトのない方は、本学ホームページの研究シーズ集、研究者総覧等を参考にコンタクトをお取りの上ご提案・応募下さい。

(参考) 技術シーズ集 <http://ntic.nagaokaut.ac.jp/seeds-collection/index.html>

研究者総覧 <http://souran.nagaokaut.ac.jp/index.jsp>

(2) 応募用紙

平成30年度「高専-長岡技科大 共同研究の推進」に関する計画調書(xlsx形式)

平成30年度「高専-長岡技科大 共同研究の推進」に関する承諾書(xlsx形式)

平成30年度 高専-長岡技科大 共同研究助成申請リスト(xlsx形式)

(3) 応募期間

平成30年4月2日(月)～13日(金)

(4) 提出先

e-mailにより提出願います。件名は「H30〇〇高専 共同研究申請」として下さい。

送信先: kosen-renkei@jcom.nagaokaut.ac.jp

長岡技術科学大学 総務部 大学戦略課 高専連携係

※応募用紙の提出は、各高等専門学校ご担当係で取り纏めのうえ、高専内での推薦順位をつけて提出くださるようお願いいたします。応募用紙の受領を確認した後、本学から受領確認メールを返信させていただきます。提出後に本学から受領確認メールが届かない場合は、ご連絡願います。

※応募書類は、本制度の審査目的以外に使用されることはありません。応募に関する内容は、個人情報保護に関する法令およびその他規範を遵守し、適切に取扱います。

7. 選考方法

選考委員会において、提出された応募書類に基づき採否を決定いたします。

8. 成果報告

事業終了後に成果報告書を提出して頂きます。(平成31年4月26日必着)

参画している学生から、本学で開催される国際会議 STI-Gigaku において、英語によるポスター発表(中間発表)をしていただきます。(※そのための旅費を計画調書に計上してください。)また、共同研究に関する研究成果については、様々な研究会等においても積極的に発表願います。なお、本事業の成果を発表する場合には、「高専—長岡技科大共同研究助成」の支援を受けて行った研究の成果であることを表示くださるようお願いいたします。

【記載例】

高専—長岡技大共同研究助成

Nagaoka University of Technology (NUT) grant for collaborative research with National Institute of Technology (NIT)

9. その他

応募方法に関してご質問がある場合には、下記の担当者にご連絡願います。

総務部 大学戦略課 高専連携係 (担当: 大野、金山 電話: 0258-47-9025、9026)

e-mail: kosen-renkei@jcom.nagaokaut.ac.jp

++++++ 以上 <http://www.nagaokaut.ac.jp/j/kosen/teachers/01.html> より抜粋 ++++++

電気電子情報工学専攻技大出身高専ネットワークワーキンググループよりお知らせ

日頃より、教育・研究連携に関しまして、ご意見等ございましたら、ご遠慮なくお知らせ願います。

HP 問合せフォーム: <http://denki.nagaokaut.ac.jp/contact/>,

連絡先: 田中 tanaka@vos.nagaokaut.ac.jp.

発行責任者 電気電子情報工学専攻 専攻長 和田安弘
WG 委員長 河合 晃 kawai@nagaokaut.ac.jp
WG 代表世話人 田中久仁彦 tanaka@vos.nagaokaut.ac.jp